

まちづくり協働実践演習

担当教員： 渡邊 一成、太田 尚孝

履修年次・区分： 3年（専門－展開－計画・デザイン）

授業のテーマ： 本演習では市民、民間団体等によるまちづくり活動の現場を体験し、実際の地域活動事例への参画と、模擬的な活動（シミュレーション）による疑似体験を想定し、本科目内で2つのプログラムを実施する。

この日の授業内容： グループワークの中間発表



福山市中心市街地の郊外部には、昭和後期に丘陵地に開発された住宅地が多くあり、住民の高齢化に伴って多くの課題が発生しつつあります。そのうち1つの住宅地を対象としてフィールド調査を行い、グループごとに決まったテーマに沿って、情報収集、課題の整理、対策の提案、をしていきます。

「この地区は坂が多いので、坂ダッシュなどを盛り込んだランニングコースを作成できそうです」このグループからは、坂道を活かしたまちづくりの提案もありました。

(2014年7月取材)